

～ 小樽市「地域型」日本遺産応援 ～

# 緊急シンポジウム

**日時** 2019年12月17日(火) 18:30～20:30  
(受付開始18:00)  
**会場** 小樽運河プラザ三番庫  
**会費** 無 料

## ■背景

小樽市は、2018年5月24日「北前船」、2019年5月20日「炭鉄港」がそれぞれシリアル型(他の地域との連携型)で「日本遺産」に認定されていますが、現在地域型(小樽市単独型)で「近代建築群の貴重さと再生のストーリー」を、令和2年1月中旬の申請〆切に向けて準備しているところです。

この日本遺産は文化庁が平成27年から応募を開始し、現在全国で83件が認定を受け、残る17件を来月1月中旬に締め切り、合計で100件にしようとするものです。残り17枠に対し、現在83件ほどが申請を予定、およそ20%の確率でまことに狭き門です。

## ■主旨

私たちが将来にわたって安心して暮らせる地域社会の実現には、地域経済の振興は欠かせない要素の一つです。

本シンポジウムでは、すでに認定された「北前船」と「炭鉄港」について、小樽が世界に誇る近代建築群の文化的価値について、また日本遺産の認定によって期待される効果について、考えてまいります。ぜひ地域一丸となって、地域型日本遺産の認定を応援しましょう。

## ■内容

●挨拶：小樽市長 迫 俊哉

●基調講演：1. 目に見えない日本遺産

NPO法人歴史文化研究所副代表理事 石井 伸和

2. 小樽の地域型日本遺産の必要性

小樽市総合博物館館長 石川 直章氏

3. 小樽の地域型日本遺産の内容

北海道職業能力開発大学校特別顧問 駒木 定正氏

●質疑応答

●宣言：北海道中小企業家同友会 しりべし・小樽支部副支部長 寺下 知志

主催：一般社団法人 北海道中小企業家同友会 しりべし・小樽支部、小樽市

後援：小樽市教育委員会、小樽商工会議所、一般社団法人 小樽観光協会、国立大学法人 小樽商科大学(予定)



## 参加申込

当日は席数が限られていますので、事前予約を12月16日までにいただきますようお願い申し上げます。下記の電話・FAX・メールのいずれかにご連絡ください。

お名前

お電話

ご所属(団体名や会社名)

申込先

TEL:0134-25-9191/FAX:0134-25-0765/E-mail:otaru@hokkaido.doyu.jp  
北海道中小企業家同友会 しりべし・小樽支部(担当:渡部)